

第1回

～長谷川義史とゆがいな仲間たち～



長谷川義史さん



長野ヒデ子さん

そーだ!  
コンサートへ  
行こう!!



そうだみつのりさん



たっつあんさん



あおきひろえさん



北村 新さん

とき 2019年 **3**月**30**日(土)

15:00~17:00

ところ SODA 島の学舎

(南あわじ市神代地頭方 1538-1)

参加費 大人 2,000円 こども(3歳~小学校6年生まで) 500円

申し込み方法 電話のみ 定員約50名

定員になり次第締め切ります。

主催：NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路



## ●長谷川義史 (はせがわよしふみ)

1961年 大阪府藤井寺市生まれ。グラフィックデザイナーからイラストレーターへ。「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」(BL出版)で絵本デビュー。「おならまんざい」(小学館)「大阪うまいものうた」(佼成出版社)「おかあちゃんがつくったる」(講談社)「へいわってすてきだね」(プロンズ新社)など多数。ユーモラスでおらかな作品を次々と生み出す。「おたまさんのおかいさん」(解放出版社)で第34回講談社出版文化賞絵本賞受賞。「かあちゃんかいじゅう」(ひかりのくに)で第14回けんぶち絵本の里大賞を受賞。「ぼくがラーメンたべてるとき」で日本絵本賞と第57回小学館児童出版文化賞を受賞。「いいからいいから3」(絵本館)で第19回けんぶち絵本の里大賞受賞。毎日放送、ちちんぷいぷい『どびだせえほん』のコーナーで、スケッチ散策がお茶の間にも人気。絵本ライブなど全国各地で開催。趣味/自転車

## ●長野ヒデ子 (ながのひでこ)

1975年に「とうさんがあさん」(石風社)で文部大臣賞受賞以来創作活動に入る。「おかあさんがおかあさんになった日」で産経児童出版文化賞「せとうちたいこさん」で日本絵本賞を受賞。「すっすっはっはっこきゅう」「まんまんぱっ」(童心社)や「ヒデ子さんのうたあそびシリーズ」などの赤ちゃん絵本も多数。また淡路の玉ねぎをモデルに「たまねぎちゃんあらら」もある。最新作では、名作「おかあさんがおかあさんになった日」の英訳版で詩人アーサー・ピナード氏が手がけた。さらに「おばあちゃんがおばあちゃんになった日」「いっぱいでもにんじん」(旺出版)を出版。どれも「子どもはみんなの宝」であることを象徴する作品である。また長年、紙芝居の普及と創作にも力を入れ、紙芝居作品も多数。児童文学者協会、JBBY、絵本学会会員。紙芝居推進協議会会長

## ●そうだ みつり

1952年 加茂市生まれ。小学校時代に大関松三郎の詩集「詩人」に衝撃を受け、試作を始める。  
24才で詩集を出し、26才で車を売り、ソ連へ行く。その後、沖縄へ放浪の旅へ。30才で新潟に戻り、あっちこっちで歌う。35才でCD「そうだみつりの弁明」、「角田山」を発表。絶賛を受け、その後、NHK、BSNなどに出演。  
2007年、長谷川義史さんと衝撃的な出会い。その後、海月文庫と音太小屋で共演。佐渡ロングライドと一緒に走る。  
2017年、詩集「ポリと黒猫」を発表。

## ●たっつあん (本名 横山作栄)

1950年、新潟生まれ。立命館大学時代に、関西フォークにどっぷり浸かる。フォーク集団ポロで、初めて唄を作ることを覚える。新潟に帰ってきてから、フォーク集団「あんじやとあねさ」を結成、新潟フォークフェスティバルの結成に参加。1979年オリジナルLP「今うたいたい歌は」を発表。「たっつあん」と相棒たちなどのグループを経て、2016年、クニ河内さんの編曲で「たっつあんベスト」を発表。長谷川義史さんとの出会いは、2007年。その後、行ったり来たりの交流が続いている。

## ●北村 新

1958年新潟市で生まれる。高校時代から、歌い始める。新潟フォークフェスティバルに参加。  
多彩な楽器を演奏。風采と声の離れ業が驚きを呼んでいる。音響、CD制作のプロデュース、録音もしている。「たっつあんベスト」のプロデュース、最近では「トゥルシージョイ」を録音、プロデュース。2016年からシンガーソングライター横井久美子さんの「おいで一緒にinくにたち」にサポートで参加している。たっつあんとの出会いは高校時代だから、もう45年近くになる。

## ●あおき ひろえ (絵本作家、イラストレーター)

愛知県豊橋市、未だ信号もない海のちかくの田舎町に生まれ育つ。子どもの頃から絵をかくのが好き。クラスでいつも2番目に絵が上手かった。大阪のイラストレーター集団(株)スプーン勤務の後、フリーランスに。現在は絵本作家として活動。絵本の仕事に『パパとぼく』『夏平くん』(絵本館)、『ハルコネコ』(教育画劇)『ほんちゃんのほんやすみ』(講談社)、『なんでやねん』『かみなりどんがやってきた』(世界文化社)、落語絵本『からあげ』(アリス館)など。夫は絵本作家の長谷川義史。絵本のギャラリー『空色画房』、レンタルスペース『ツギハギ荘』のプロデュースも手がける。

## 主 催 NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路

連絡先 兵庫県南あわじ市神代地頭方 1538-1 (TEL: 0799-42-0399 FAX: 0799-53-6278)

Email: [hello@awajisoda.jp](mailto:hello@awajisoda.jp) HP: <http://awajisoda.jp/>